



森の息吹

No.163 11月号
2019.10月28日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

10月の活動 「協働の森」意見交換会・北海道育樹祭

10月6日(日) 里山づくり 検討会 参加者 5人
来年度以降の活動の意見交流会を行いました。
始めに笹氏から以下の説明がありました

○「森林・山村多面的機能発揮対策」交付金の状況

- 1 交付金の実施経過と今後の見通し。2022年度以降の助成は未定。
- 2 助成対象となる森林の要件「森林経営計画」が策定されていない森林が対象。
個人所有の森林は「森林経営計画」が策定されているので助成申請の計画期間は
この計画から外しておく必要がある。
同一区域で3年以上の助成は認められない

3 助成対象となる活動と助成額

「弁華別協働の森」では里山林保全活動・活動の実施に
必要な機材及び資材の整備の組み合わせで申請しています

- 4 技能または安全講習の必要経費は助成金からの支出となる。

○ 来年度以降の活動について (案)

- 1 次年度からは山田山林での活動を予定しています
 - ・活動として何が出来るのかを検討 除伐、間伐は危険が伴う
 - ・若い造成地のメンテナンス(植樹 下草刈りなど) 倒木の処理は・・・
 - ・道路横の草刈 道路の補修などは業者に依頼することも可能である
 - ・助成金の関係でモニタリングが必要である

- 2 次回の検討会に山田氏に参加し手頂き意見を聞く事とする

※山田山林は「資源倍増の森」として表彰を受けています



我が家

10月19日(土) 北海道植樹祭・育樹祭
苫小牧 和みの森 参加者 8名
雨の中、北海道植樹祭と育樹祭の式典に
参加しました。
その後の作業は雨のため中止としました

11月の活動案内

11月3日(日)

内容 「協働の森」検討会 10月の検討会で検討された今後の活動方向に基づいて
助成申請も含めて具体的な活動内容について 前回同様、会場が変更になっています

開催場所と時間 当別森林組合 会議室 13:30より2時間程度

住所 当別町対雁421 電話 0133-23-2610

11月10日(日)

内容 機器類のメンテナンスと備品類の員数確認

コウモリ⇒

集合場所と時間 山田倉庫に10:00 午前で終了



鹿島 邦裕

もう年賀状の印刷をお願いする時期なのに、首都圏はやっと気温が下がり秋らしさを感じるようになりましたが、南の海上では未だ台風が発生し日本への影響がないかと今更ながら気にもなります。

先日の台風 19 号では、幸い私は災害に巻き込まれなかったですが災害に合われた方も多く、心よりお見舞い申し上げます。

いつものジョギングコースで見慣れた多摩川が、あっという間に氾濫危険水位に達し、付近の住民には避難指示が出ましたが、避難先に指定されている学校や公共の場所も氾濫危険水域内にあり、水域外まで足を運ぶとなるとかなり遠く、まして辺りも暗くなってからではとても避難出来るものではありません。また、避難指示の出された地域には住宅が立ち並び、全員が避難先に収容出来るものでもありません。

台風接近につれ公共放送では「今まで経験したことのない河川の増水や川の氾濫暴風雨に対し最大限の警戒を」との呼び掛けはあるものの、JR や私鉄などの計画運休に伴う交通麻痺や、スーパーやコンビニに行って買い出しと思っても前日夕方には既に陳列棚に保存がきく食品や水は売切れで在庫が無くなっている状況でした。

また、乾電池や窓ガラスが風で割れないよう貼るマスキングテープも売切れで、地震への備えだけでなく新たな脅威の風水害にも備え、不測の事態に直面した時の避難場所に避難のタイミング、また断水や停電、物流の供給が止まった時の食料や水の備蓄、簡易トイレなど災害が身近に迫ってから考えていたのでは、とても対応できないこと、あれも必要、これも必要、家の何処に置こう、家に居れば良いけど外出先で災害にあったら一体どうすれば良いか等など、他人事ではなく真剣に考えなければいつ何時襲ってくるか分からない災害には太刀打ち出来ないこと、改めて思い知らされた台風 19 号でした。

また後から分かりましたが、首都圏の川の氾濫は、「えー、こんなに小さな川や水路が氾濫して床上浸水ですか？」と疑う程、普段の水量からはとても想像がつかないところで災害になっていました。

当別で言えば、田んぼに水を引く水路や当別川に流れ込む材木川が本流からの逆流に耐え切れず溢れ災害に繋がったと同じような状況です。

皆さまの周りにも同じような地形が無いが、普段からの状況把握が絶対に必要ですね。

**木に触れて
林と遊び
森と育つ**

編集後記

今秋、始めてリンゴが実りました。移住当初は果樹栽培を夢見ていました。しかし、それは「とんでもない事」でした。サクランボ・ブルーベリー・桃などことごとくアウトです。それでも懲りずに植え続け、来年は栗が実る予定です。(笑) 短い短い北海道の秋。紅葉が綺麗です。そして、もうすぐ雪の季節です。

